

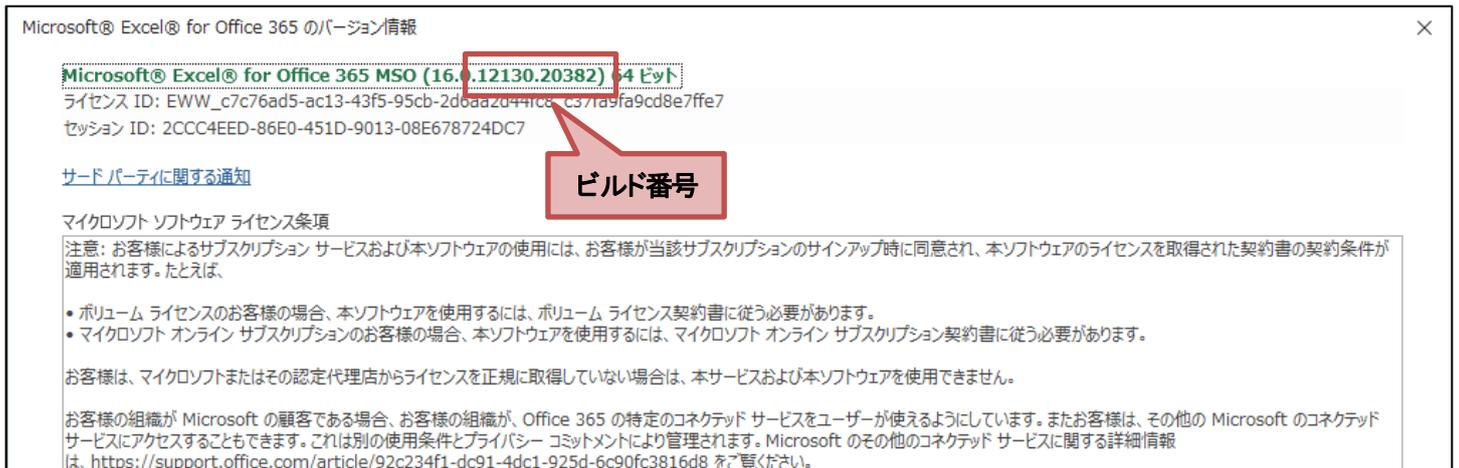
Excel 2019 演習問題集

Microsoft 365 を利用しているユーザー用補足資料

「Excel 2019 演習問題集」(型番:FPT2002)は、2020年4月現在の Office 2019(ビルド番号 10356.20006)に基づいて、操作手順を掲載しています。この資料は、Microsoft 365(ビルド番号 12130.20382)で学習する場合の操作手順の違いを一覧にしたものです。

【お使いの Microsoft 365 のビルド番号を確認する方法】

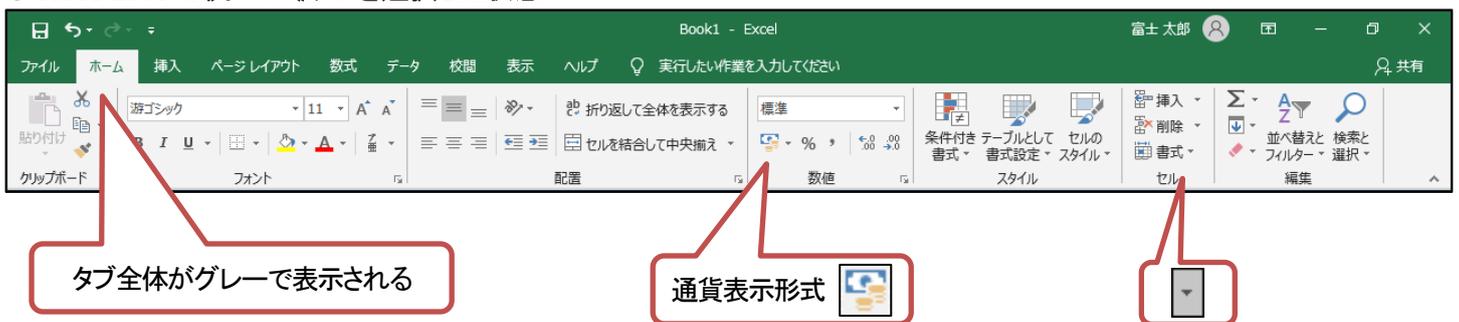
Excel を起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《Excel のバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認



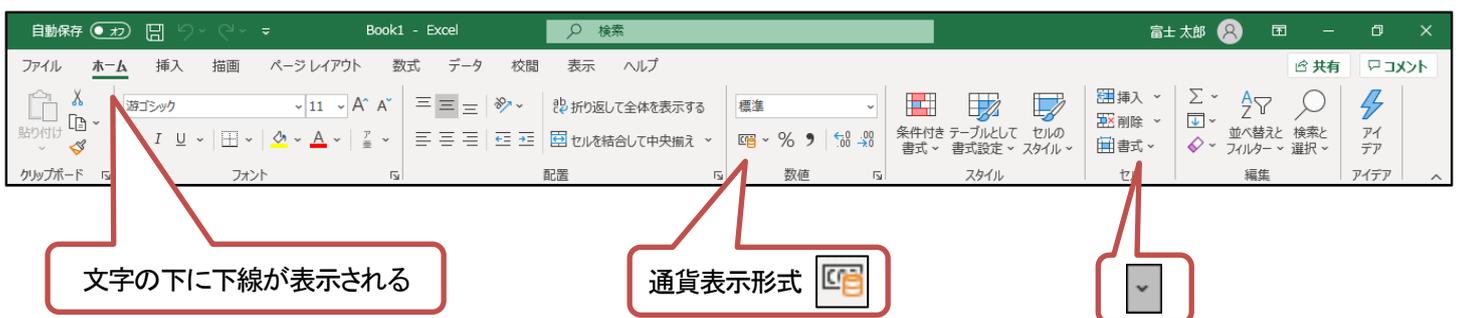
【リボンの違い】

Office 2019 と Microsoft 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。

●Office 2019 で《ホーム》タブを選択した状態



●Microsoft 365 で《ホーム》タブを選択した状態



Microsoft 365 をお使いの方は、以下のように読み替えてください。

別冊 解答

頁	対象箇所	Office 2019 (テキスト記載)	Microsoft 365
P.29	Lesson48 ◆グラフの作成 操作 ③	《デザイン》タブ→《データ》グループの《行/列の切り替え》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《データ》グループの《行/列の切り替え》をクリック
P.29	Lesson48 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.30	Lesson50 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.30	Lesson50 ◆軸ラベルの追加 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《軸ラベル》→《第 1 横軸》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《軸ラベル》→《第 1 横軸》をクリック
P.30	Lesson51 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.30	Lesson52 ◆グラフの作成 操作 ④	《デザイン》タブ→《種類》グループの《グラフの種類の変更》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《種類》グループの《グラフの種類の変更》をクリック
P.30	Lesson52 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.31	Lesson52 ◆グラフのレイアウトの変更 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《クイックレイアウト》→《レイアウト 10》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《クイックレイアウト》→《レイアウト 10》をクリック
P.31	Lesson53 ◆データの入力 操作 ①の 1 つ目の※	《ファイル》タブ→《オプション》→《詳細設定》→《編集設定》の《データ範囲の形式および数式を拡張する》が☑になっている場合、セル【I3】の書式がセル【J3】に自動的に適用されます。	《ファイル》タブ→《オプション》→《詳細設定》→《編集オプション》の《データ範囲の形式および数式を拡張する》が☑になっている場合、セル【I3】の書式がセル【J3】に自動的に適用されま
P.31	Lesson53 ◆スパークラインのスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《スタイル》グループの《その他》をクリック	《スパークライン》タブ→《スタイル》グループの《その他》をクリック
P.31	Lesson53 ◆スパークラインの最小値の設定 操作 ②	《デザイン》タブ→《グループ》グループの《スパークラインの軸》→《縦軸の最小値のオプション》→《すべてのスパークラインで同じ値》をクリック	《スパークライン》タブ→《グループ》グループの《スパークラインの軸》→《縦軸の最小値のオプション》→《すべてのスパークラインで同じ値》をクリック
P.31	Lesson53 ◆最大値の強調 操作 ②	《デザイン》タブ→《表示》グループの《頂点(山)》を☑にする	《スパークライン》タブ→《表示》グループの《頂点(山)》を☑にする
P.32	Lesson55 ◆グラフスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 7》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 7》をクリック
P.32	Lesson55 ◆凡例の移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→《下》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→《下》をクリック

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.32	Lesson56 ◆グラフスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 8》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 8》をクリック
P.32	Lesson56 ◆近似曲線の追加 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《近似曲線》→《線形》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《近似曲線》→《線形》をクリック
P.33	Lesson57 ◆データ系列の色の変更 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《グラフクイックカラー》→《カラフル》の《カラフルなパレット 4》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《グラフクイックカラー》→《カラフル》の《カラフルなパレット 4》をクリック
P.33	Lesson57 ◆データテーブルの表示 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データテーブル》→《凡例マーカーあり》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データテーブル》→《凡例マーカーあり》をクリック
P.33	Lesson58 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.33	Lesson58 ◆グラフのレイアウトの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《クイックレイアウト》→《レイアウト 1》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《クイックレイアウト》→《レイアウト 1》をクリック
P.34	Lesson59 ◆データラベルの表示 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データラベル》→《内部外側》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データラベル》→《内部外側》をクリック
P.35	Lesson60 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.36	Lesson61 ◆図形の効果の適用 操作 ②	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の効果》→《影》→《外側》の《オフセット: 右》(左から 1 番目、上から 2 番目)をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の効果》→《影》→《外側》の《オフセット: 右》(左から 1 番目、上から 2 番目)をクリック
P.36	Lesson62 ◆図形のスタイルの適用 操作 ②	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック
P.37	Lesson63 ◆ワードアートの書式設定 操作 ③	《書式》タブ→《ワードアートのスタイル》グループの《文字の効果》→《面取り》→《面取り》の《角度》(左から 1 番目、上から 2 番目)をクリック	《図形の書式》タブ→《ワードアートのスタイル》グループの《文字の効果》→《面取り》→《面取り》の《角度》(左から 1 番目、上から 2 番目)をクリック
P.37	Lesson63 ◆SmartArt グラフィックの挿入 操作 ⑤の※	※テキストウィンドウが表示されていない場合は、《デザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックします。	※テキストウィンドウが表示されていない場合は、《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックします。
P.37	Lesson63 ◆SmartArt グラフィックのスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《その他》をクリック	《SmartArt のデザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《その他》をクリック
P.37	Lesson64 ◆SmartArt グラフィックの挿入 操作 ⑤の※	※テキストウィンドウが表示されていない場合は、《デザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックします。	※テキストウィンドウが表示されていない場合は、《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックします。
P.38	Lesson64 ◆SmartArt グラフィックの挿入 操作 ⑩ ⑪	《デザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《選択対象のレベル下げ》をクリック	《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作成》グループの《選択対象のレベル下げ》をクリック

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.38	Lesson64 ◆SmartArt グラフィックの色の変更 操作 ②	《デザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《色の変更》→《カラフル》の《カラフル-アクセント 4 から 5》をクリック	《SmartArt のデザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《色の変更》→《カラフル》の《カラフル-アクセント 4 から 5》をクリック
P.38	Lesson64 ◆SmartArt グラフィックのスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《その他》をクリック	《SmartArt のデザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グループの《その他》をクリック
P.38	Lesson65 ◆図形(担当者)の書式設定 操作 ②	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の塗りつぶし》→《テーマの色》の《白、背景 1》(左から 1 番目、上から 1 番目)をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の塗りつぶし》→《テーマの色》の《白、背景 1》(左から 1 番目、上から 1 番目)をクリック
P.38	Lesson65 ◆図形(担当者)の書式設定 操作 ③	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の枠線》→《テーマの色》の《黒、テキスト 1》(左から 2 番目、上から 1 番目)をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の枠線》→《テーマの色》の《黒、テキスト 1》(左から 2 番目、上から 1 番目)をクリック
P.38	Lesson65 ◆図形(担当者)の書式設定 操作 ④	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の枠線》→《太さ》→《0.75pt》をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図形の枠線》→《太さ》→《0.75pt》をクリック
P.39	Lesson66 ◆画像のサイズ変更 操作 ②	《書式》タブ→《サイズ》グループの《サイズとプロパティ》をクリック	《図の形式》タブ→《サイズ》グループの《サイズとプロパティ》をクリック
P.40	Lesson68 ◆テーブルスタイルの変更 操作 ②	《デザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループの《テーブルクイックスタイル》をクリック	《テーブルデザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループの《テーブルクイックスタイル》をクリック
P.42	Lesson72 ◆テーブルスタイルの変更 操作 ②	《デザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループの《テーブルクイックスタイル》をクリック	《テーブルデザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループの《テーブルクイックスタイル》をクリック
P.42	Lesson72 ◆集計行の表示 操作 ②	《デザイン》タブ→《テーブルスタイルのオプション》グループの《集計行》を☑にする	《テーブルデザイン》タブ→《テーブルスタイルのオプション》グループの《集計行》を☑にする
P.43	Lesson73 ◆表示形式の設定 操作 ②	《分析》タブ→《ピボットテーブル》グループの《ピボットテーブルオプション》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《ピボットテーブル》グループの《ピボットテーブルオプション》をクリック
P.43	Lesson73 ◆表示形式の設定 操作 ⑧	《分析》タブ→《アクティブなフィールド》グループの《フィールドの設定》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《アクティブなフィールド》グループの《フィールドの設定》をクリック
P.43	Lesson74 ◆ピボットグラフの作成 操作 ②	《分析》タブ→《ツール》グループの《ピボットグラフ》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《ツール》グループの《ピボットグラフ》をクリック
P.44	Lesson74 ◆レイアウトの変更 操作 ②の※	《ピボットグラフのフィールド》作業ウィンドウが表示されていない場合は、ピボットグラフをクリック→《分析》タブ→《表示/非表示》グループの《フィールドリスト》を選択します。	《ピボットグラフのフィールド》作業ウィンドウが表示されていない場合は、ピボットグラフをクリック→《ピボットグラフ分析》タブ→《表示/非表示》グループの《フィールドリスト》を選択します。
P.44	Lesson75 ◆レイアウトの変更 操作 ②の※	《ピボットテーブルのフィールド》作業ウィンドウが表示されていない場合は、ピボットテーブル内のセルを選択→《分析》タブ→《表示》グループの《フィールドリスト》を選択します。	《ピボットテーブルのフィールド》作業ウィンドウが表示されていない場合は、ピボットテーブル内のセルを選択→《ピボットテーブル分析》タブ→《表示》グループの《フィールドリスト》を選択します。
P.44	Lesson75 ◆スライサーの挿入 操作 ②	《分析》タブ→《フィルター》グループの《スライサーの挿入》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グループの《スライサーの挿入》をクリック

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.44	Lesson75 ◆スライサースタイルの適用 操作 ②	《オプション》タブ→《スライサースタイル》グループの《その他》をクリック	《スライサー》タブ→《スライサースタイル》グループの《その他》をクリック
P.49	Lesson80 ◆マーカーの書式設定 操作 ②	《デザイン》タブ→《表示》グループの《マーカー》を☑にする	《スパークライン》タブ→《表示》グループの《マーカー》を☑にする
P.49	Lesson80 ◆マーカーの書式設定 操作 ③	《デザイン》タブ→《スタイル》グループの《マーカーの色》→《頂点(山)》→《標準の色》の《紫》(左から 10 番目)をクリック	《スパークライン》タブ→《スタイル》グループの《マーカーの色》→《頂点(山)》→《標準の色》の《紫》(左から 10 番目)をクリック
P.49	Lesson80 ◆マーカーの書式設定 操作 ④	《デザイン》タブ→《スタイル》グループの《マーカーの色》→《頂点(谷)》→《標準の色》の《薄い青》(左から 7 番目)をクリック	《スパークライン》タブ→《スタイル》グループの《マーカーの色》→《頂点(谷)》→《標準の色》の《薄い青》(左から 7 番目)をクリック
P.50	Lesson80 ◆グラフの作成 操作 ③	《挿入》タブ→《グラフ》グループの《円またはドーナツグラフの挿入》→《2-D 円》の《補助円グラフ付き円グラフ》をクリック	《挿入》タブ→《グラフ》グループの《円またはドーナツグラフの挿入》→《2-D 円》の《補助円グラフ付き円》をクリック
P.50	Lesson80 ◆データラベルの表示と書式設定 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データラベル》→《外側》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《データラベル》→《外側》をクリック
P.50	Lesson80 ◆グラフスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 9》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 9》をクリック
P.52	Lesson81 ◆図形のスタイルの適用 操作 ②	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック
P.52	Lesson81 ◆図形のサイズ変更 操作 ②	《書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の高さ》を「2cm」に設定	《図形の書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の高さ》を「2cm」に設定
P.52	Lesson81 ◆図形のサイズ変更 操作 ③	《書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の幅》を「20cm」に設定	《図形の書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の幅》を「20cm」に設定
P.57	Lesson88 ◆表示形式の設定 操作 ②	《分析》タブ→《ピボットテーブル》グループの《ピボットテーブルオプション》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《ピボットテーブル》グループの《ピボットテーブルオプション》をクリック
P.57	Lesson88 ◆表示形式の設定 操作 ⑧	《分析》タブ→《アクティブなフィールド》グループの《フィールドの設定》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《アクティブなフィールド》グループの《フィールドの設定》をクリック
P.57	Lesson88 ◆スライサーの挿入 操作 ②	《分析》タブ→《フィルター》グループの《スライサーの挿入》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グループの《スライサーの挿入》をクリック
P.57	Lesson88 ◆タイムラインの挿入 操作 ②	《分析》タブ→《フィルター》グループの《タイムラインの挿入》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グループの《タイムラインの挿入》をクリック
P.57	Lesson88 ◆ピボットグラフの作成 操作 ②	《分析》タブ→《ツール》グループの《ピボットグラフ》をクリック	《ピボットテーブル分析》タブ→《ツール》グループの《ピボットグラフ》をクリック
P.59	Lesson89 ◆グラフのスタイルの適用 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 9》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《その他》→《スタイル 9》をクリック

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.59	Lesson89 ◆凡例の書式設定 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→《なし》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→《なし》をクリック
P.59	Lesson89 ◆図形のスタイルの適用 操作 ②	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック
P.60	Lesson90 ◆グラフの移動 操作 ②	《デザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの《グラフの移動》をクリック
P.60	Lesson90 ◆グラフの色の設定 操作 ②	《デザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《グラフクイックカラー》→《モノクロ》の《モノクロパレット 2》をクリック	《グラフのデザイン》タブ→《グラフスタイル》グループの《グラフクイックカラー》→《モノクロ》の《モノクロパレット 2》をクリック

以上